

溪仁会円山クリニックで健康診断を受け「健常人における血中・尿中エクソソームの網羅的蛋白解析および加齢による影響の検討」研究に参加されたお客様へ

2024年6月18日から21日に溪仁会円山クリニックで健康診断を受け、本研究に参加されたお客様の試料・情報を、医薬基盤・健康・栄養研究所創薬標的プロテオミクスプロジェクトにおいて、使用させていただきます。その概要を記載致しますので、ご質問・ご相談などがございます場合、下のお問い合わせ先までご連絡ください。ご自身が提供された試料・情報をこの研究課題に対して利用・提供をして欲しくないと思われました場合にも、お問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた場合は、その試料・情報の利用を停止いたします。

研究課題名

健常人における血中・尿中エクソソームの網羅的蛋白解析および加齢による影響の検討

研究責任者

足立 淳：医薬基盤・健康・栄養研究所 医薬基盤研究所

創薬標的プロテオミクスプロジェクト プロジェクトリーダー

共同研究機関の研究責任者

久野 篤史：札幌医科大学 医学部 薬理学講座 教授

研究概要・目的

細胞から分泌される微小な粒子の一つである「エクソソーム」は、他の細胞への情報伝達を担うことがわかってきました。またエクソソームが種々の疾患と関わることも指摘されています。しかし健常人におけるエクソソームの構成成分は研究されておらず、エクソソームの構成成分の加齢による影響は明らかではありません。本研究では健康診断の受診者を対象にエクソソームの構成成分を調べます。

研究意義

健常人の各年代におけるエクソソーム構成成分がわかり、加齢や加齢に関連する病気におけるエクソソームの役割が明らかになる可能性があります。

研究方法

溪仁会円山クリニックで健康診断を受けた方が対象です。通院治療中の方、18歳未満の方は研究対象外です。血液・尿検査が終了した残余検体を用いて解析します。検体を医薬基盤・健康・栄養研究所に移送されます。エクソソームの解析は医薬基盤・健康・栄養研究所で実施します。エクソソーム構成成分と性別、年齢、血液・尿検査などの健康診断の結果との関連を評価します。予定症例数は500症例としており、期間は2028年3月31日までです。

個人情報保護

この研究に用いられる検体と情報は個人が特定されない方法で収集され、医薬基盤・健康・栄養研究所において厳重に管理・保存されます。研究成果は、個人が特定できない形式で学会や論文などで発表されます。

研究成果の公表

研究結果は学会や論文などで公表されますが、各研究参加者個人の研究結果については、研究段階のため公表する予定はありません。

利益相反

この研究は我々の講座の研究費で行われますが、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など特別な便宜を受けていません。

お問い合わせ連絡先

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学 医学部 薬理学講座 研究責任者 教授 久野 篤史

電話：(平日9時-17時) 011-611-2111 内線 27200 (教室) (夜間・休日) 011-611-2111 内線 27200 (教室) (夜間・休日は不在となりますので、平日の日中にご連絡ください)

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7-6-8

医薬基盤・健康・栄養研究所 創薬標的プロテオミクスプロジェクト プロジェクトリーダー 足立 淳

電話：072-641-9811 内線 3209